



# アフリカ開発銀行 —アフリカ市場の概要と アフリカ開発銀行の重点分野ならびに 投資スキームの紹介—

沼澤 和宏 /Kazuhiro Numasawa

金融セクター開発局/Financial Sector Development Department

June 30 (Osaka) & July 1 (Tokyo), 2016

# アフリカ開発銀行グループ 各国事務所＋域外事務所



## アジア代表事務所

2012年10月15日  
正式オープン

アジア加盟国(日本、中国、  
韓国、インド)とのパート  
ナーシップの推進など

本部 アビジャン  
各国事務所 30

ケニア(ナイロビ)、チュニジア  
(チュニス)、南ア(プレトリア)は地  
域支援センター





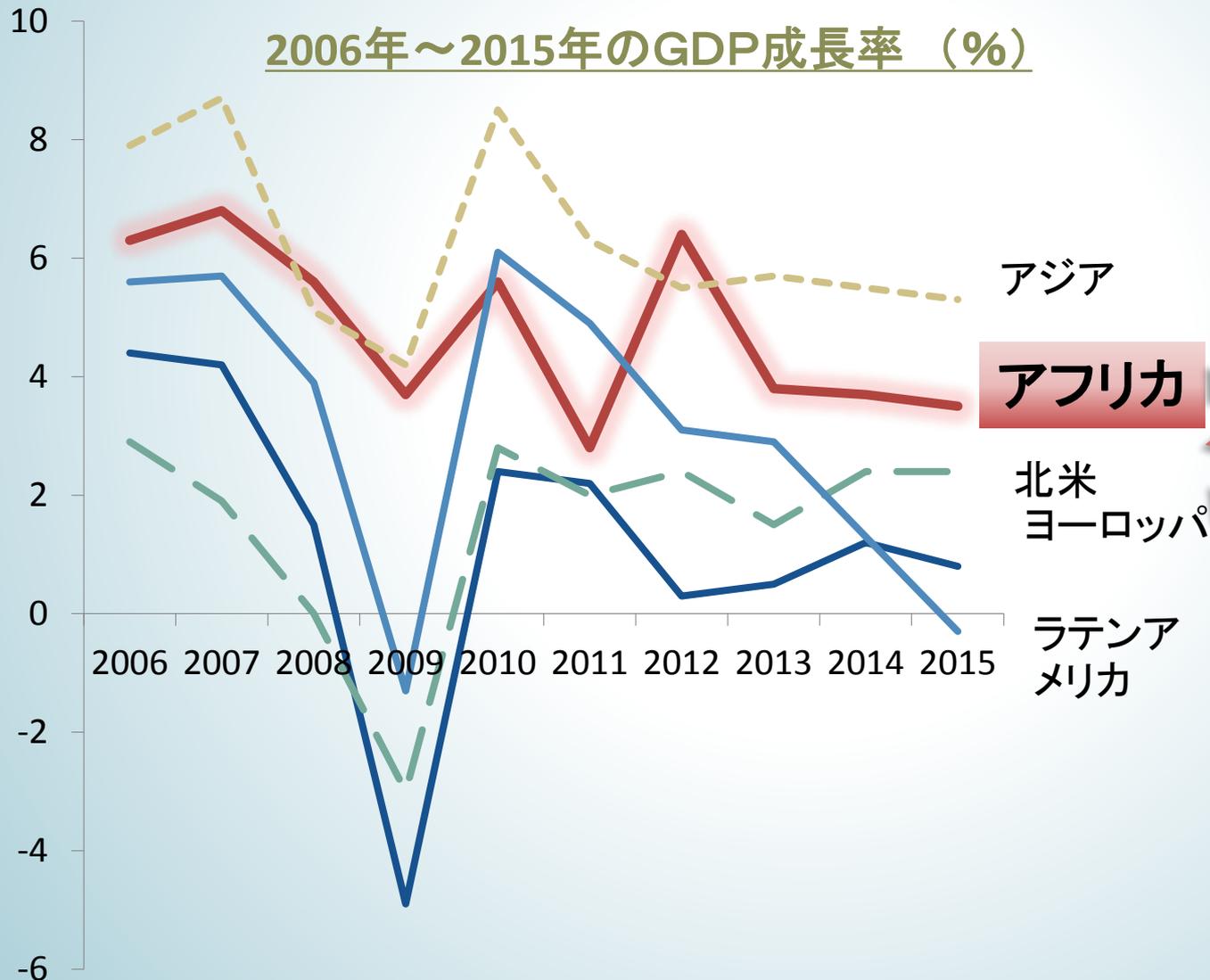
# アフリカ経済動向



# 世界全体の成長鈍化にもかかわらず アフリカの経済成長は比較的高い



2006年～2015年のGDP成長率 (%)



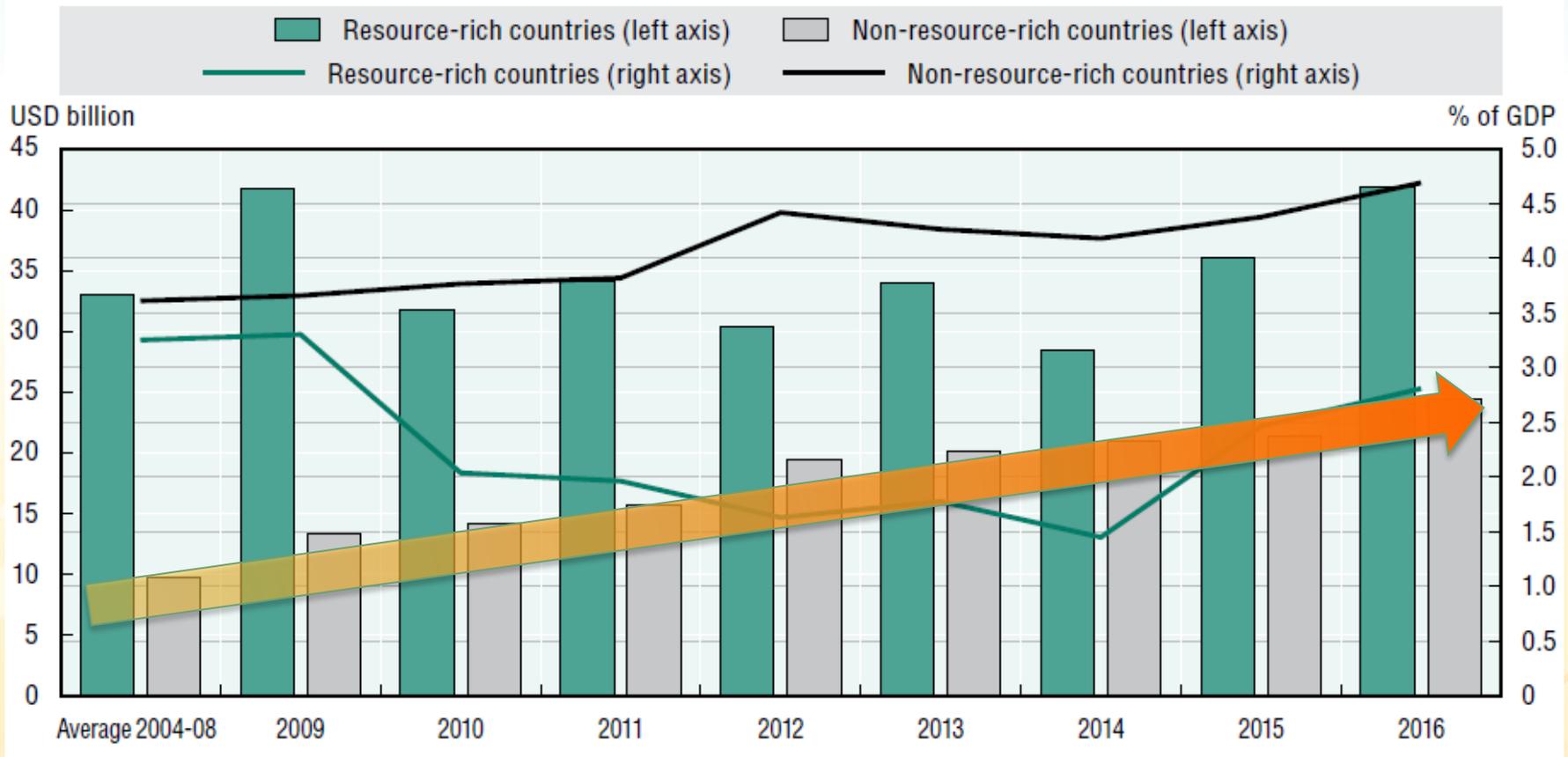
## 成長ドライバー

- 成長セクターの多様化(資源への依存減少)
- インフラ投資の増加
- 消費増加
- サービス産業の成長

特に非資源国への直接投資は安定して増加している  
 アフリカ全体への直接投資は約6兆円を見込む(2016)  
 (2016年には非資源国向けだけでも2兆円規模に)



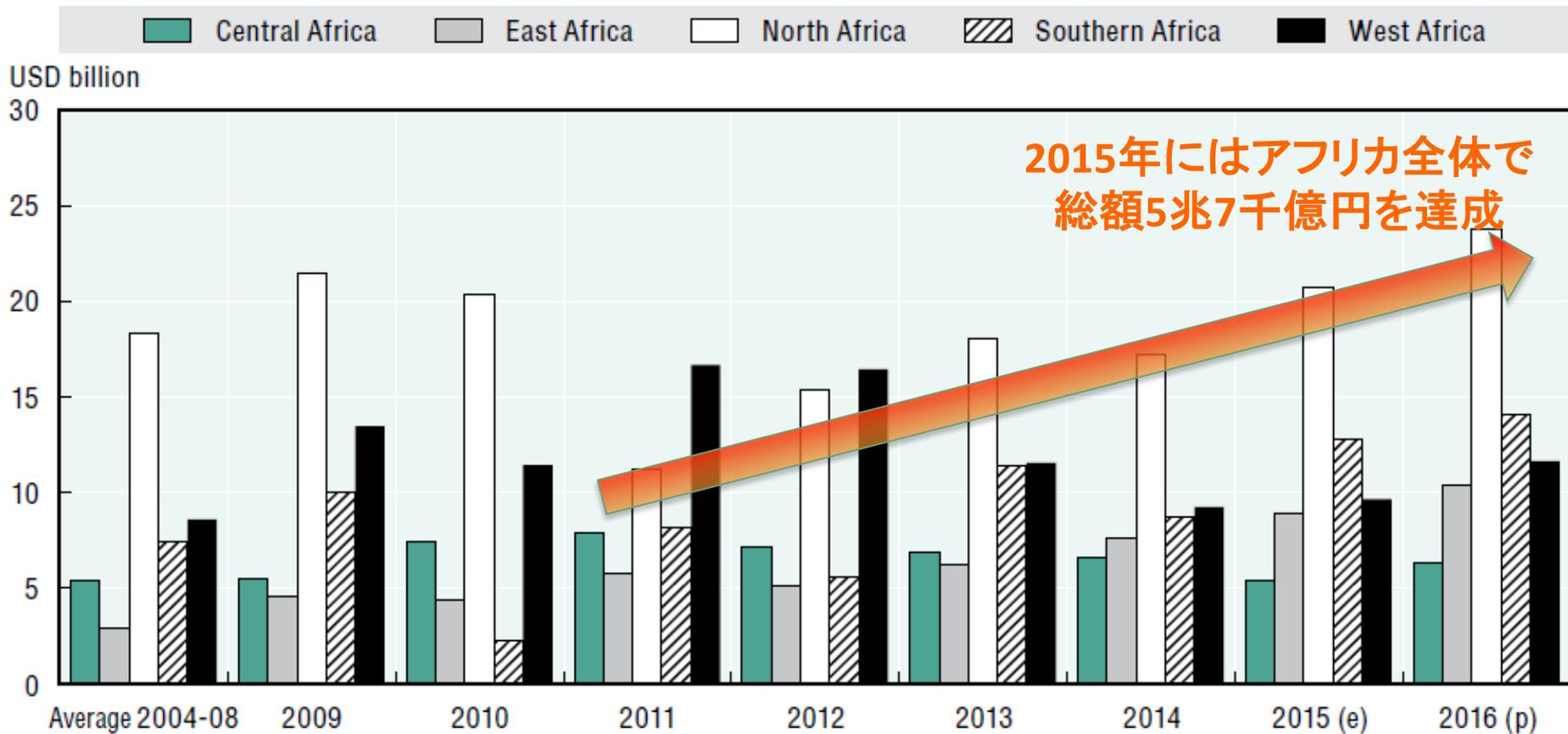
Figure 2.3. Foreign direct investment to Africa:  
 Resource-rich vs. non-resource-rich countries, 2000-16



# 地域別にみると、北アフリカ、南アフリカ、東アフリカが順調な伸び(西アフリカはエボラ後に回復傾向)



Figure 2.2. Inward FDI by regions 2004-16, USD billion



# アフリカには54ヶ国あり国・地域ごとの差が大きい



経済成長7%以上の国がアフリカに  
5か国もある  
(世界全体で10か国のうち)



## アフリカ内で地域ごとの差が大きい

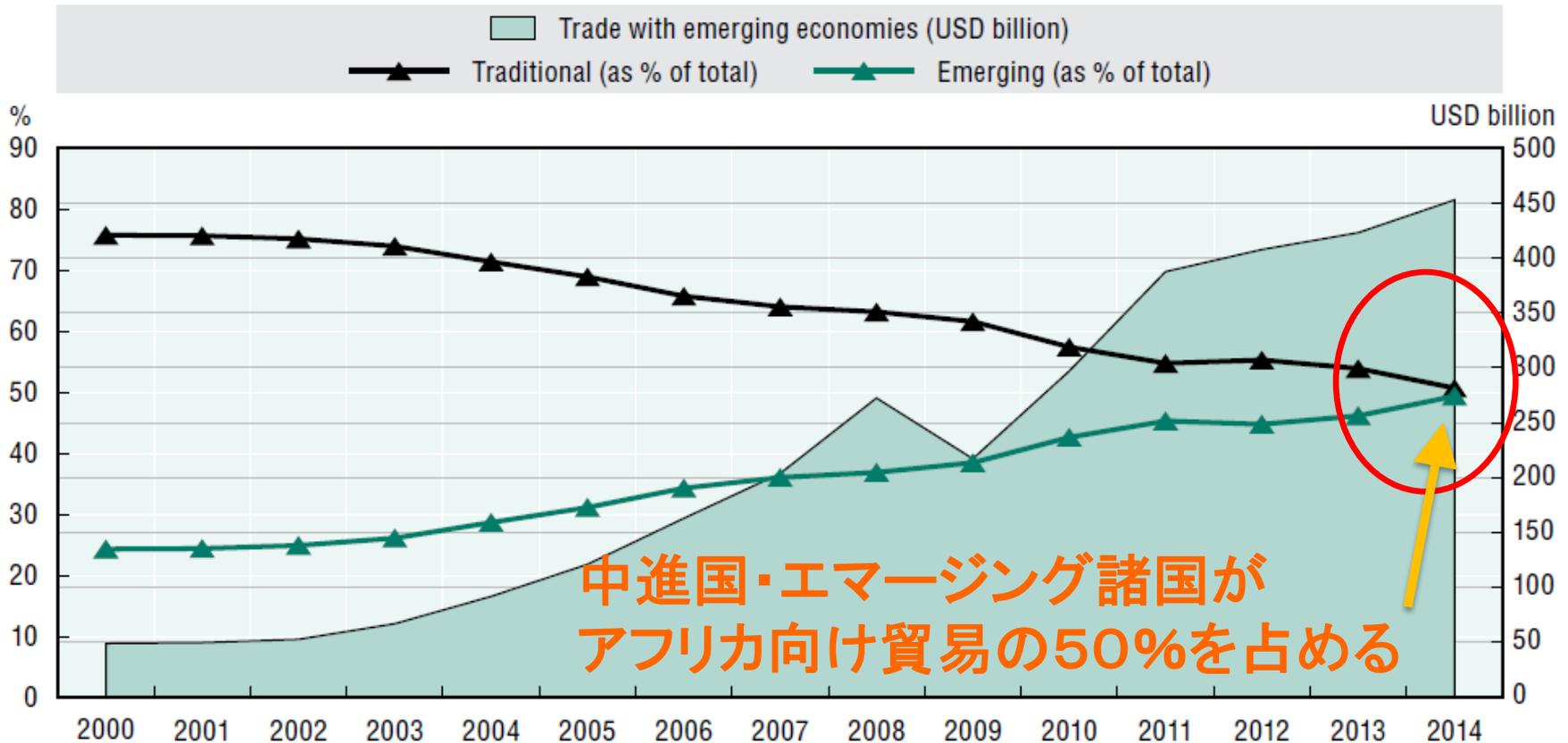
地域別GDP成長率(2014-2015)と過去のリスク要因



アフリカの主要な貿易相手はヨーロッパや先進国がこれまで主流であったが中進国・エマージング諸国との取引が増え続けている



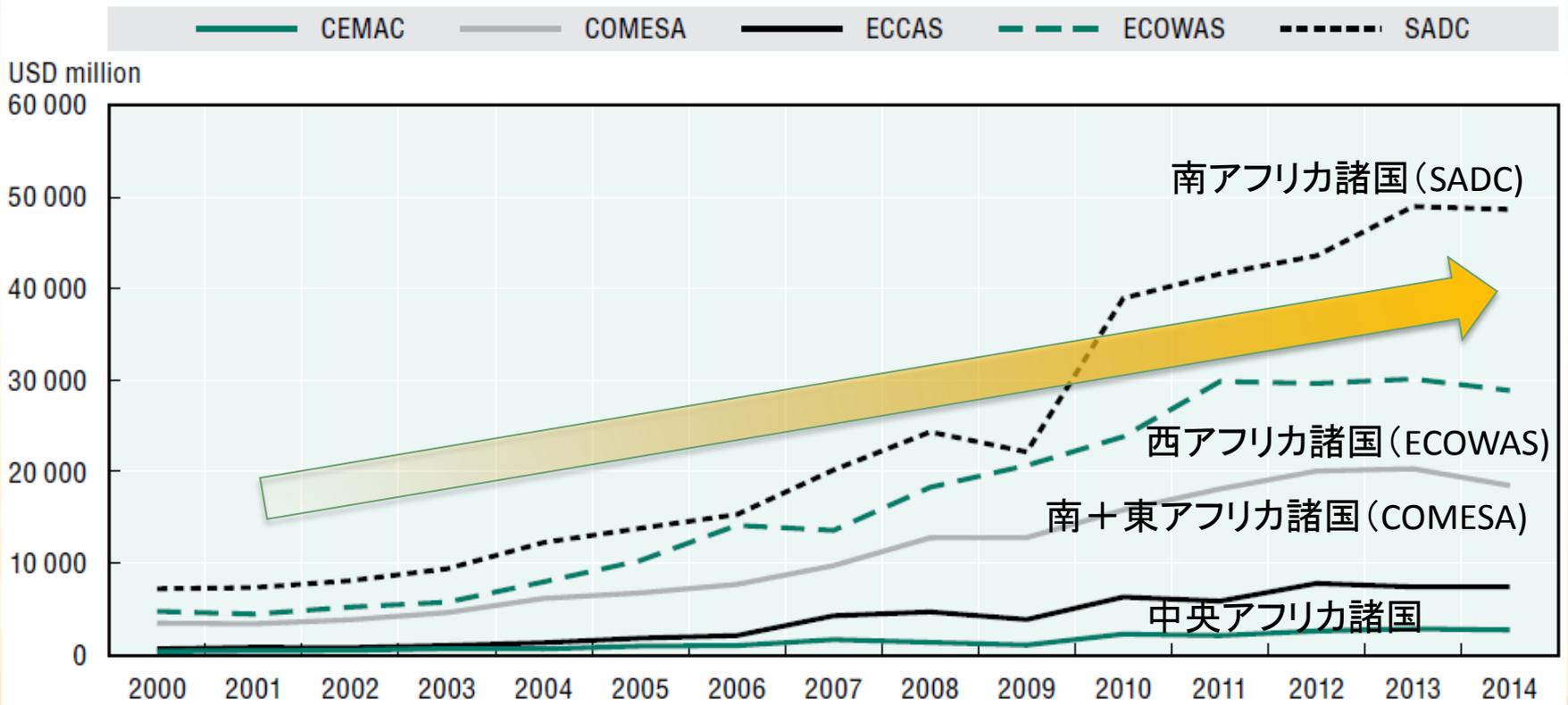
Figure 3.2. Distribution of Africa's trade: Traditional versus emerging partners, 2000-14





# アフリカ域内での貿易も増加傾向。特に南アフリカ地域諸国をカバーするSADC諸国の伸びが大きい

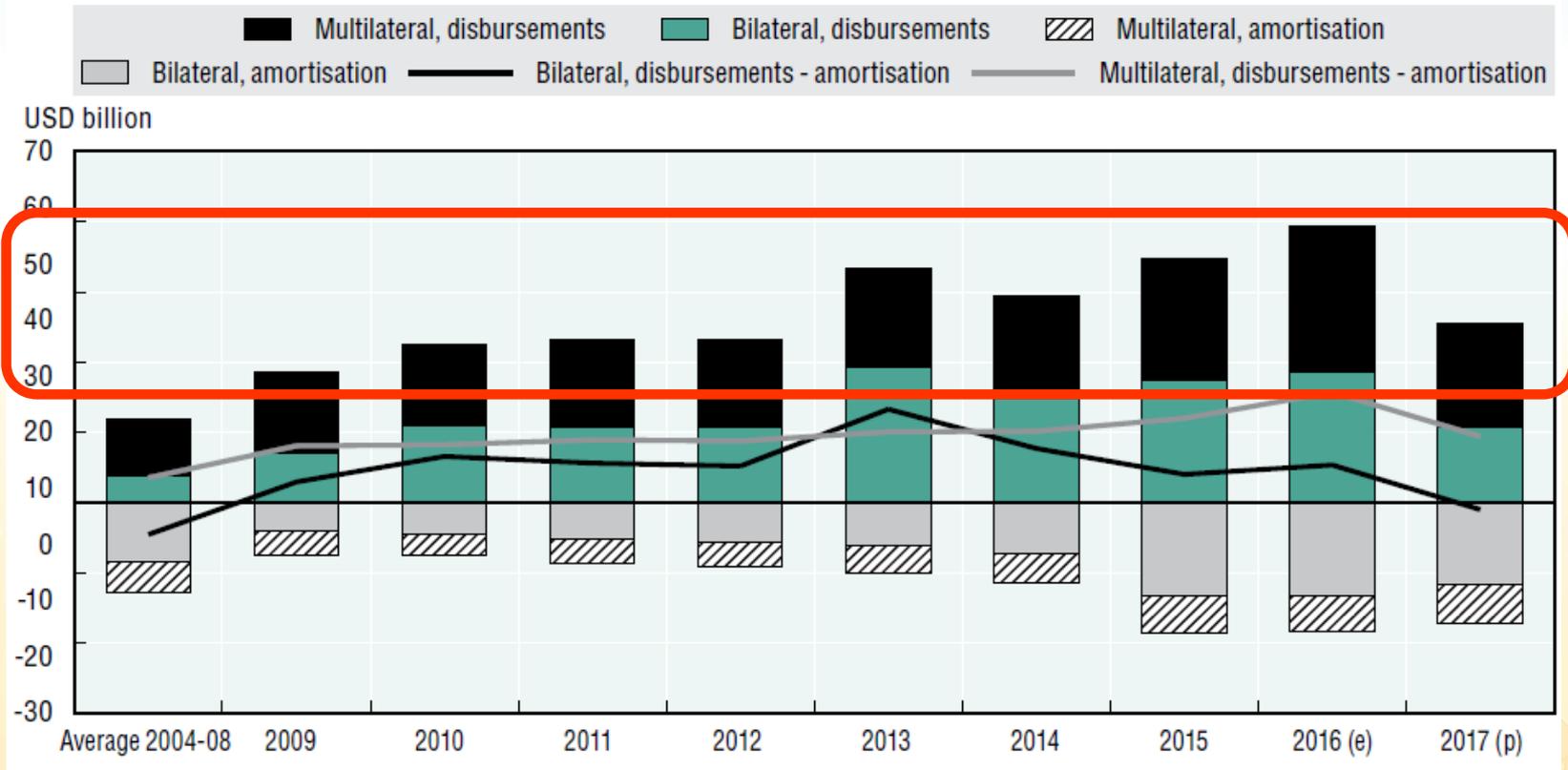
Figure 3.3. Intra-African trade by regional economic communities (USD million)





アフリカでは国際開発銀行ならびに各国の2国間融資が大きな役割を果たしている。  
2015年には総額約4兆円、そのうち国際機関が2兆円近くを担っている。

Figure 2.8. Multilateral and bilateral official bank credit flows to Africa, 2004-17, USD billion





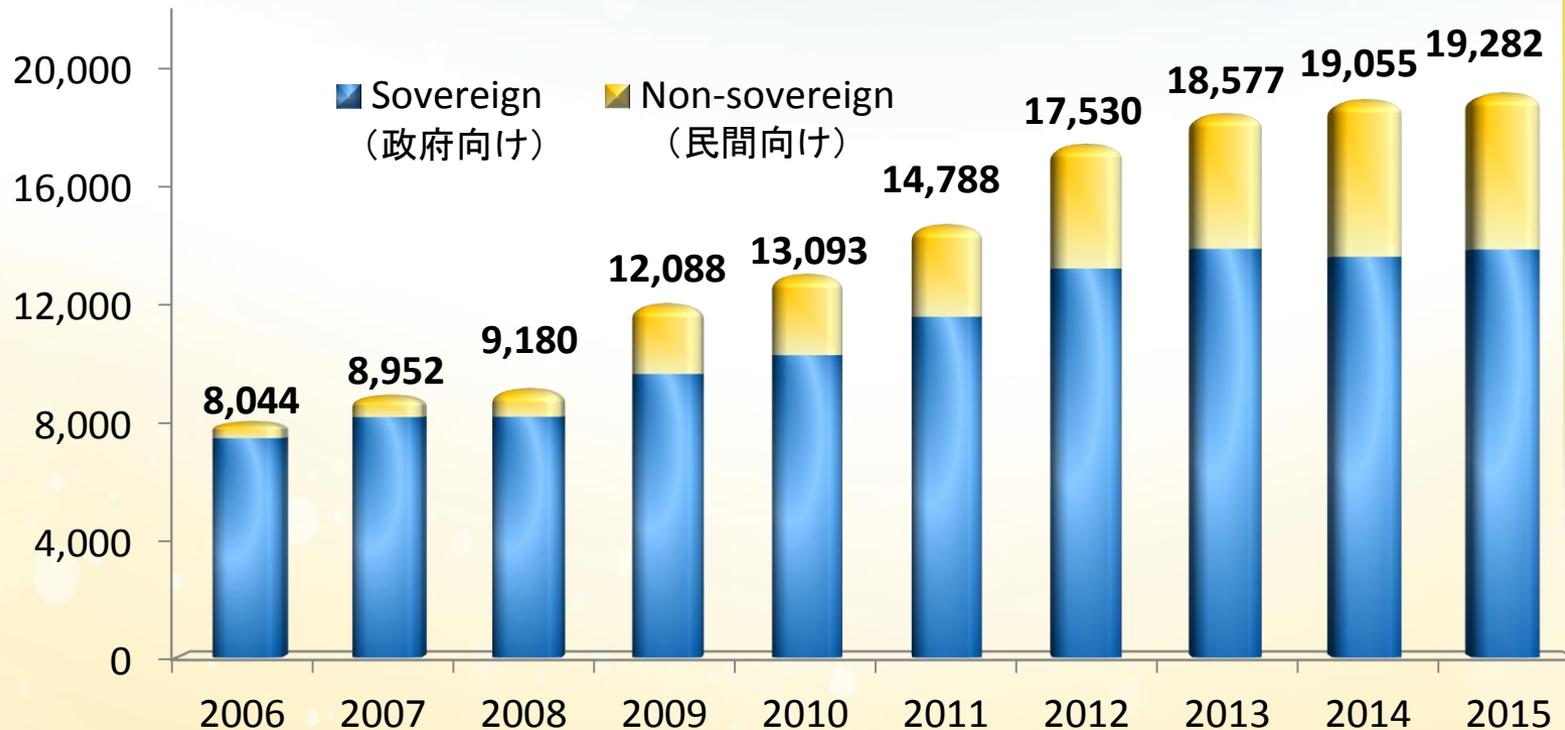
# アフリカ開発銀行の 投資実績





アフリカ開発銀行の総資産は過去10年で2倍以上に増加。2015年での総資産は約3.5兆円  
そのうち約2兆円が貸し出し(政府向け・民間向け含む)

In USD million

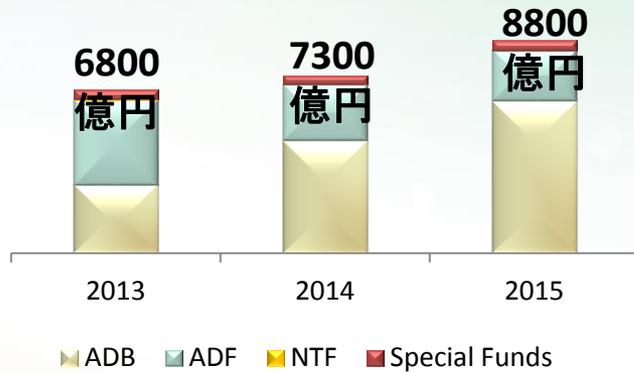


2009年から民間投資が継続して増加している  
(民間向け投資部署の設立による)

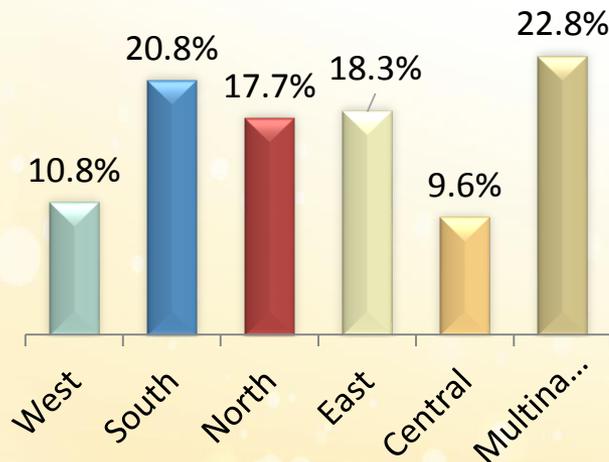


2015年のアフリカ開発銀行の投資承認総額は約9千億円。その内インフラ関連、金融関連が多くを占める。インフラではエネルギー・交通がメイン。

### 投資承認総額



### 地域別の承認額



### セクター別内訳

公共政策: 12.5%    金融セクター: 21.3%



社会セクター 9.4%



農業: 8.1%



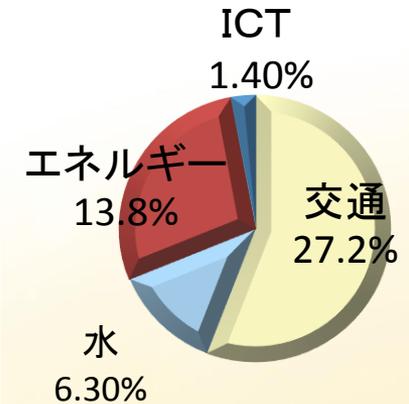
工業: 0.1%



インフラ: 48.6%



### インフラ内訳





# アフリカ開発銀行の 今後の重点分野と 投資活動(予定)



# アフリカ開発銀行は今後投資活動をさらに拡大 5つの重点分野に注力していく



1. 電力インフラ  
&  
エネルギー  
アクセス



2. アグリビジネス  
&  
農業促進



3. 工業化促進  
&  
民間セクター  
成長



4. 地域統合  
&  
広域インフラ



5. 社会生活  
クオリティ向上  
&  
雇用促進





# 1. 電力インフラ & エネルギーアクセス

## 現状

- 6億人以上が電気へのアクセスなし
- 一人当たりの電力消費 613 kWh (アフリカ); アメリカ 13,000 kWh; 欧州 over 6,500 kWh
- アフリカの貧困層は先進国と比較して数十倍ものエネルギーコストを払っている

## ポテンシャル

- ✓ アフリカでの再生可能エネルギーポテンシャルはかなり高い(太陽光、風力、水力、地熱)
- ✓ 太陽光: 数百GW
- ✓ 水力 > 地熱 > 風力もGW単位での発電ポテンシャル
- 電力不足を解消することでGDP2%程度の経済成長押し上げ効果
- 生産コスト減少への寄与
- 安定生産・サービスの供給
- 工業化の促進
- 安全・健康の確保

## 目標

**2025年までに  
電力化100%達成のために**

- **162 GW 発電増加**
- **1億3千万人に送電網を普及**
- **7千5百万世帯にオフ・グリッド供給**
- **1億5千万世帯に安全な生活用ガスエネルギー供給**

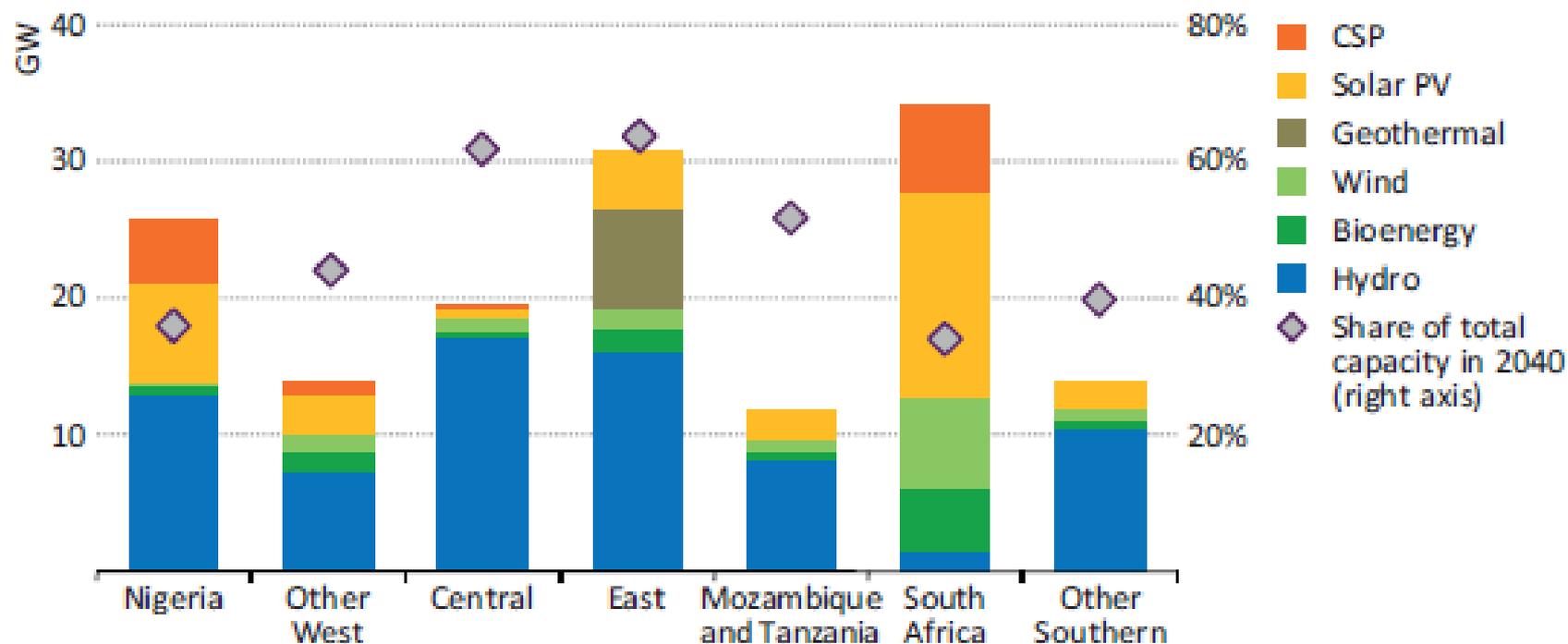
**アフリカ開発銀行はエネルギー分野への投資を倍増し2020年までに1兆3千億円を投資する予定(他の投資を呼び込み投資総額5兆円を目標)**

# アフリカの再生可能エネルギー需要



各国政府は今後増加するエネルギー需要に対応するため再生可能エネルギーの比率を高める方向性。各地域において再生可能エネルギー種類のポテンシャルは異なる。

**Figure 2.19** ▶ Increase in renewables-based capacity by sub-region and type in sub-Saharan Africa in the New Policies Scenario, 2012-2040



IAEA資料より抜粋

## 2. アグリビジネス・農業推進



### 現状

- ✓ アフリカ全体で約4千億円相当の食糧を輸入に依存
- ✓ 干ばつ、水不足など気候変動による農業生産量のボラティリティが高い
- ✓ 2億4千万人が栄養不足（アフリカ人口の約25%）
- ✓ 灌漑未整備の地域が多い、化学肥料利用が少ない、機械化不足、インフラ不足など

### ポテンシャル

- 世界全体で農業に適した肥沃な土地の60%がアフリカにある。
- 今後も見込まれる安定的な人口増加
- 野菜・花卉栽培の高い成長余地（野菜栽培はケニアでは4倍の売り上げを達成（2000年～2014年）、エチオピアの花卉生産売上は25倍に増加（2005年～2013年））
- 都市化・中所得者層の増加による加工食品、高付加価値品の需要増加

### 目標

#### 2025年までに

- 技術革新ならびに農業インフラ整備を通して生産性向上、飢餓・貧困の撲滅
- アフリカを食糧輸出大陸に
- 付加価値の高い農産物加工品を拡大生産

アフリカ開発銀行は農業・アグリビジネス分野への投資を拡大し年間2千5百億円を投資する予定（他の投資を含め投資総額5兆円を目標）

### 3. 工業化の促進



#### 現状

- ✓ バリューチェーンの下位(低い付加価値)
- ✓ アフリカ域内・グローバル市場への統合不足
- ✓ 工業化政策の欠如・実行キャパシティ不足
- ✓ インフラの欠如と低い生産性
- ✓ 質の低い労働力

#### ポテンシャル

- 豊富な資源(石油・ガス、金属資源、希少金属、木材など)と広大な土地
- 若い労働力(70%が30歳以下)と増加し続ける人口
- すでに40%が都市人口+消費者層の拡大
- 国内・域内での製造・生産増加(例:モロッコ、ナイジェリア、ケニア、エジプト、南アなど)
- アフリカ域内貿易の増加(すでに12兆円規模、2005年時点では5兆円程度)

#### 目標

2025年までに

- アフリカ全体で工業GDPを100兆円増加(80兆円から180兆円規模に)
- GDP総額を230兆円から500兆円規模に成長させる
- アフリカの一人当たり平均GDPを3400ドルまで引き上げる

アフリカ開発銀行はインフラ・民間投資を拡大し  
年間5千億円を投資する予定 (2025年までに総額約5兆円規模)

### 3. 工業化の促進(アプローチ)



1. 工業政策、2. 資本市場、3. インフラ・経済環境、
4. 市場アクセス、5. 人材資本にフォーカス



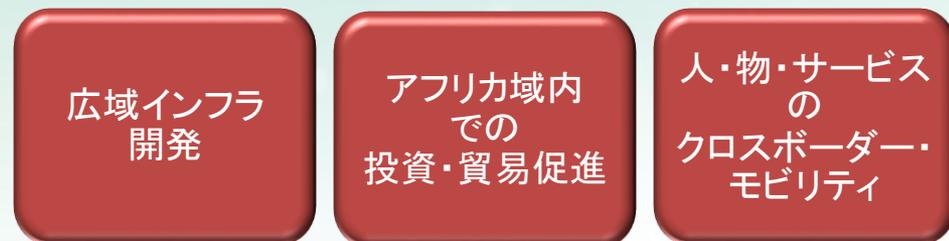
## 4. アフリカ内での地域統合と域内貿易促進



### 域内統合・貿易促進に必要なファクター



### アフリカ開発銀行のアプローチ



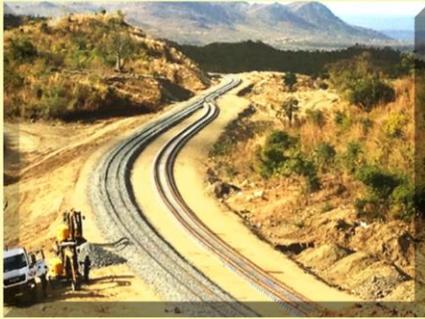
## 5. 社会生活クオリティ&雇用創出



教育・医療へのサポート  
2500万人の雇用創出



## 広域インフラ案件の事例 ナカラ鉄道 ー港湾整備 (モザンビーク&マラウイ)



- 港から912kmの道路整備(モザンビークからマラウイまで)
- 鉱山資源の運搬ならび貨物輸送
- 交通網を通じた周辺地域の経済発展
- 資源、農産物、各種製品の輸出促進



総コスト  
46百億円

AfDB 300億円





# アフリカ開発銀行の 金融商品・スキーム



# アフリカ開発銀行の金融商品(民間向け)



## 提供資金並びに金融商品

### シニアローン

- 15年間迄の期間、5年間までの猶予期間
- 外貨 (USD, EUR, JP)、
- 現地通貨 (ZAR, CFA, KSh, Naira等)
- 事業総額の1/3までの融資
- A/B ローン

### メザニンローン

- 劣後ローンから準株式債迄
- 15年間迄の期間、5年間迄の猶予期間
- 外貨並びに現地通貨 (シニアローンと同様)

### 保証

- 部分的リスク保証 (PRG)
- 部分的信用保証 (PCG)

### 投資

- ファンドを通じた間接投資
- 事業会社に対する直接投資
- 全体株式に対して25%迄の出資

### 技術協力

- プロジェクト準備活動
- キャパシティー構築

# アフリカ開発銀行の投資対象

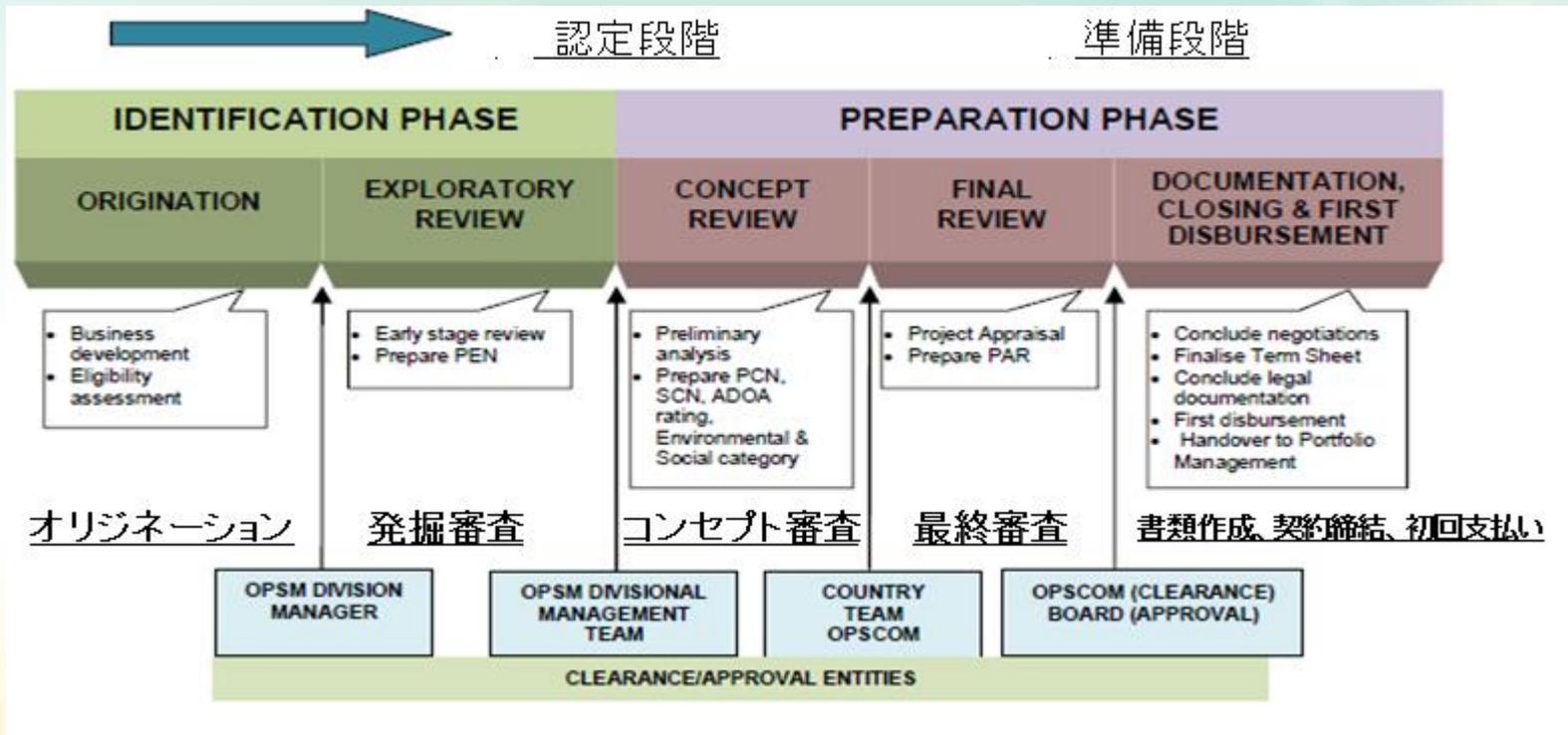


## 【投融資適格性及び提供条件】

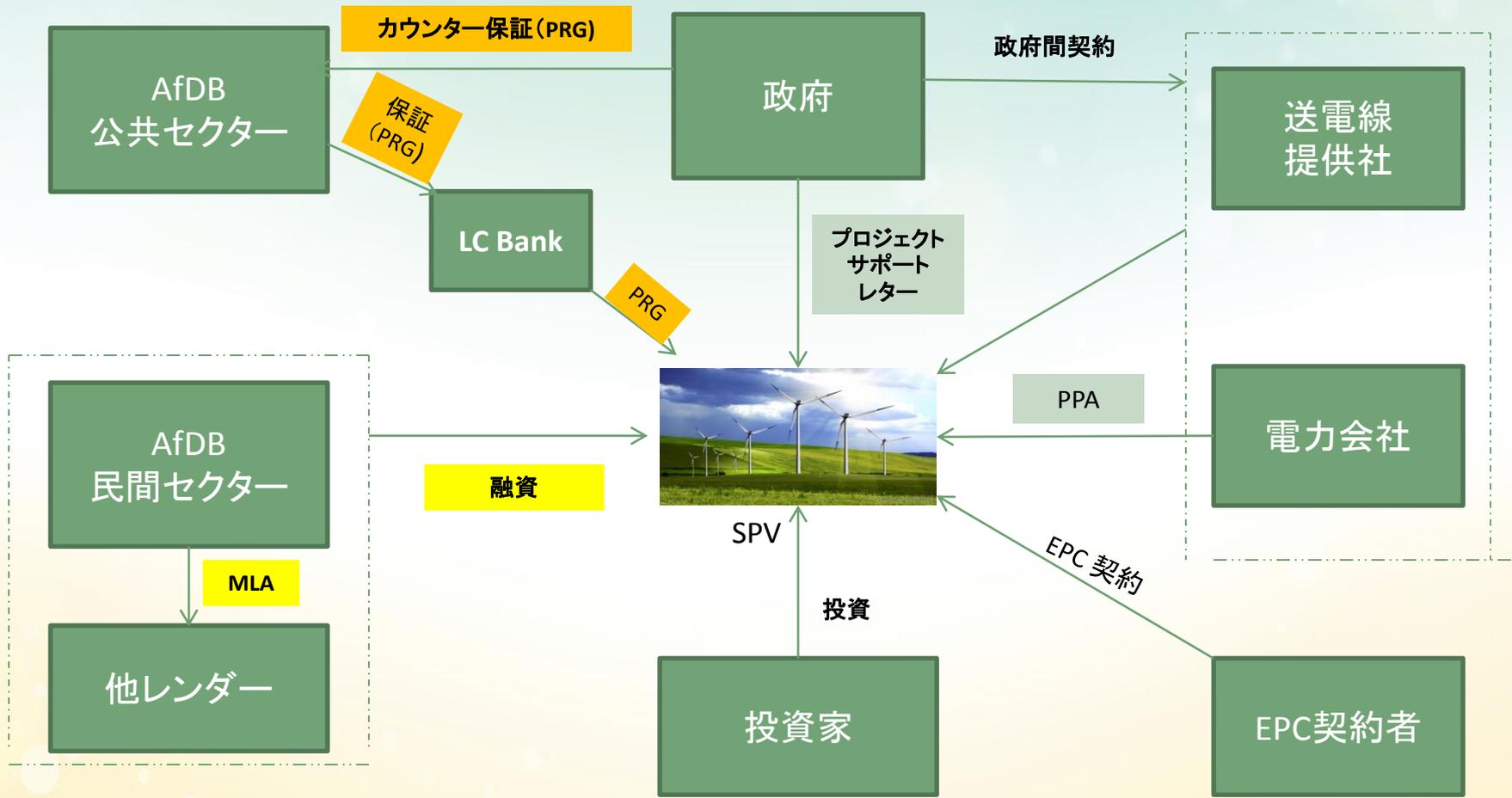
1. AfDB域内加盟国に設立。(出資者は域内加盟国に限定せず。)
2. ①民間投資家が過半数(51%+)を所有。又は  
②公的機関が過半数を所有なるも、独立的経営体制が確立。
3. 新規、拡張、多角化、或いは企業の近代化等が対象。  
(リファイナンス資金提供は対象としない。)
4. 投融資規模・金利などの貸付条件は借主の信用力、案件リスク、対各国貸出枠等による。
5. 融資の提供金利は市場金利を基準(例: Libor、Euribor)。  
(スプレッドは借主の信用力、案件リスク、各国リスク等による。)
6. サービス(EPC等)提供者は域内及び域外加盟国に限定。  
公正且つ透明性のある国際選定過程が必要。



# AfDB行内の審査プロセス



# ケーススタディ 300MW 風力発電案件



**AfDB役割:** 委任主幹事(MLA)、シニア(ユーロ 110M)、メザニンローン(ユーロ 5M)、PRG(2年間)提供  
**特徴:** PRGは送電線建設の遅延リスクに対して提供。

## Xina Solar One プロジェクト



### Case study:

■パラボラ-トラフ型技術を利用した太陽熱発電プロジェクト(100MW)。南ア政府による国際入札により、プロジェクト実施予定。スポンサーはアビンゴア社(スペイン)。

対象国:南アフリカ

事業総額: 1000百万ドル 相当  
AfDBローン: 100 百万ドル 相当

AfDB 役割:

- 長期貸付、CTF(40百万ドル)
- 為替スワップ(ドル⇒ランド)提供

貸付効果:

- 効率的な発電供給(ベースロード)
- 電力供給源の分散化



# 金融機関プロジェクト事例



## 開発銀行

EADB(東アフリカ地域開発銀行), BOAD (西アフリカ地域) etc.

## 商業銀行

UBA (ナイジェリア) 150 億円, CRDB (タンザニア) 120 億円, First Rand Bank (南アフリカ) 300億円, ABCH (ボツワナ) 50 億円, Attijariwafa Bank (モロッコ) 75億円 Equity Bank (ケニア) 150億円等

## PE ファンド

Carlyle Africa Fund, AfrInvest, I&P, Shelter Afrique etc.

## リース 会社

Fidelis Finance(Burkina Faso), Mauritania Leasing (Mauritania)

## 保険

Africa-Re, Africa Trade Insurance (ATI) etc.

## 貿易金融

Standard Chartered, Ecobank, Afrexim Bank, SMBC etc.

## 債権発行 与信保証

Cameroon Sovereign Euro Bond - USD 500m Partial Credit Guarantee on a cross currency swap

## ポートフォリオ 保証

CRDB (タンザニア), ZANACO (ザンビア), AGF (保証ファンド/会社)



# 日本企業ならびに 投資家に期待される分野



# アフリカの開発に貢献が期待されるビジネス分野(例)



## 1. 電力インフラ & エネルギー アクセス

- ✓ IPP(発電)・送電
- ✓ 再生エネルギー  
(地熱、太陽光、水力、  
風力)
- ✓ 省エネ



## 2. アグリビジネス & 農業促進

- ✓ 農業・花卉
- ✓ 化学肥料、農耕機械・灌  
漑
- ✓ アグリバリューチェーン  
(食品加工・流通・小売)
- ✓ 外食産業



## 3. 工業化促進 & 民間セクター 成長

- ✓ 製造業
- ✓ 化学・繊維・アパレル
- ✓ 携帯・通信
- ✓ 交通・インフラ・建設
- ✓ サービス・金融(保険)



## 4. 地域統合 & 広域インフラ

- ✓ 鉄道・道路
- ✓ 港湾
- ✓ 物流
- ✓ 貿易・卸売



## 5. 社会生活 クオリティ向上 & 雇用促進

- ✓ 医薬品・医療機器
- ✓ 健康食品・機器
- ✓ 教育教材・研究施  
設／機材
- ✓ セキュリティ機器



ご清聴誠にありがとうございました

コンタクト先:

沼澤 和宏

[k.numasawa@afdb.org](mailto:k.numasawa@afdb.org)

アフリカ開発銀行

金融セクター開発局 プリンシパル投資担当官

